

かわら版

〔第223号〕

総務課 広報担当



年頭のごあいさつ

公益財団法人 湯浅報恩会 寿泉堂香久山病院

院長 春山 和見



あけましておめでとうございます。

昨年も相変わらず大きな社会問題がありました。フォルクスワーゲン社の不正なソフトウェアの搭載、国内では東芝経営陣の不適切な会計処理、タイヤメーカー大手東洋ゴム工業の防振ゴム性能偽装、三井不動産グループによる杭の工事データの流用・改ざん。これらの問題に共通するのは経営陣が「改革」の名の下に「数値目標」を掲げ、達成した者のみ評価する図式です。より安く・より速く・より利益をあげる、という品質など無視する経営者の企業統治の意識の低さに驚かされます。

ともあれ、寿泉堂香久山病院では昨年、回復期リハビリテーション体制強化加算と在宅療養後方支援病院の認定を取得しました。既にリハビリに携わる専従医師を中心としたリハビリの充実により、早期の在宅復帰を施すと共に、近在の開業の先生方と更なる密接な連携により在宅中心の医療へと力を注いでいるところです。昨年の9月にはISO9001および14001の更新認定を済ませました。加えて今年の8月には新病棟が完工します。

これを機会に医療と介護の機能の強化及びリハビリテーション・栄養マネジメント・口腔ケア等のより精緻な向上を図りながら在宅復帰を推進する「生活支援型医療」を実践して参ります。

《クリスマス会・キャンドルサービス》



毎年恒例の『クリスマス会』をリハビリテーションセンターにて開催しました。

今年は、香久池保育所の園児のお遊戯や郡山女子大の学生の皆さんによるフルーツ演奏・クリスマスソングを歌っていただきました。

また、当院職員の鬼満先生のマジックや下町座による“水戸黄門”が演じられ、会場からは笑いや拍手が沸き起こるなど、終始和やかな雰囲気の中で行われました。

夕方からは、郡山東高校や郡山女子大の学生の皆さんに協力していただき、全病棟で『キャンドルサービス』を行いました。当院スタッフがサンタクロースやトナカイやツリーに扮し、学生の皆さんはキャンドルを持ち「きよしこの夜」を歌いながら、入院患者さん一人ひとりにクリスマスプレゼントを配りました。

2015.12.10

《感染研修会》



ハクゾウメディカル株式会社の赤穂氏を講師にお招きし、寿泉堂香久山病院全職員を対象に「嘔吐物処理の仕方」について研修会を開催しました。

ノロウイルスの感染経路や嘔吐物の伝播と飛び散り、糞便・嘔吐物の処理方法を説明していただきました。

嘔吐物は飛散・乾燥する恐れがあるため、いかに早く適切に処理することの重要性を再確認した研修会となりました。

2015.12.22